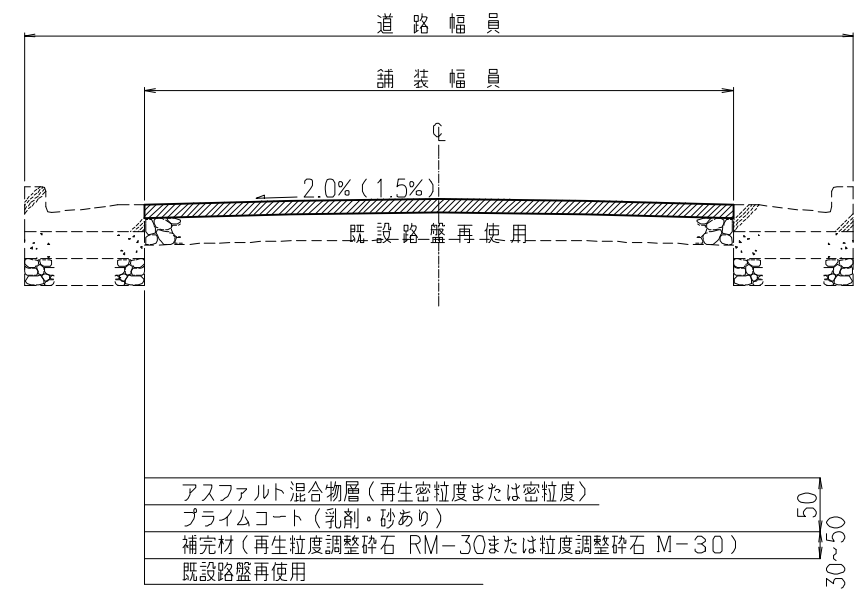


舗装工
アスファルトコンクリート舗装工
A C 舗装工
厚 5cm

アスファルトコンクリート舗装標準断面図（既設路盤再使用） S=1:20



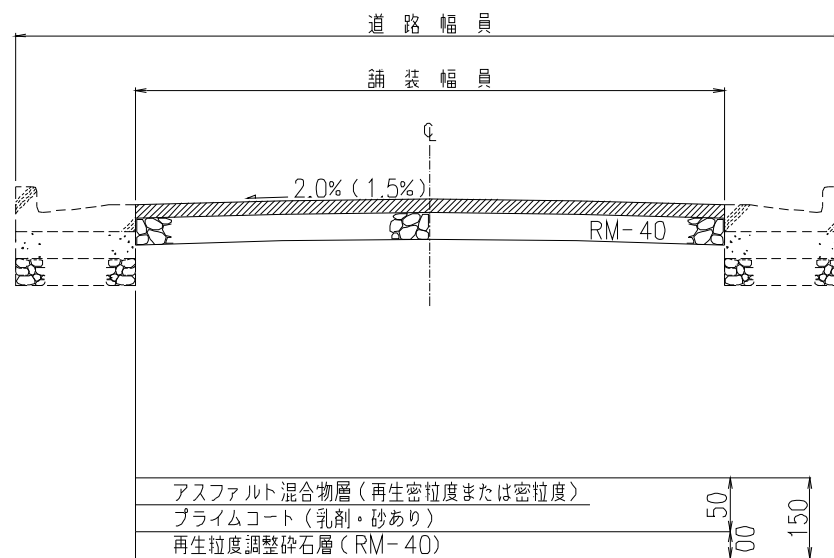
材料表 (1.0m²当り)

工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物（再生密粒度または密粒度13mm）	t	0.125
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3 砂あり）	ℓ	1.26
不陸整正工（補完材）	再生粒度調整碎石（RM-30）または粒度調整碎石（M-30）	m ³	0.04

※プライムコート工の砂は、しゃ断層用砂（0.003m³/m²）とする。

※横断勾配については、通常2.0%とし、センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

アスファルトコンクリート舗装標準断面図 S=1:20



材料表

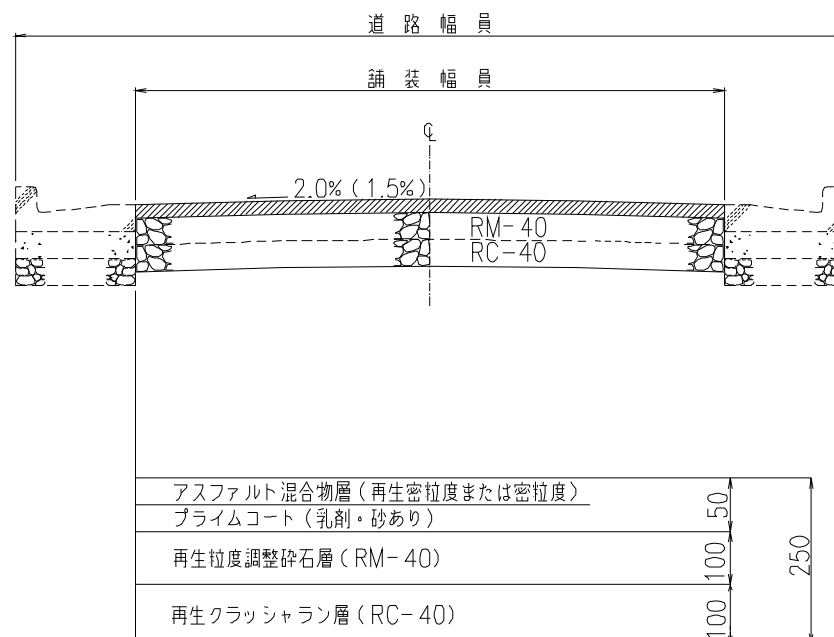
(1.0m²当り)

工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物 (再生密粒度または密粒度13mm)	t	0.125
プライムコート工	アスファルト乳剤 (PK-3 砂あり)	ℓ	1.26
路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40)	m ³	0.127

※プライムコート工の砂は、しゃ断層用砂 (0.003m³/m²) とする。

※横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

アスファルトコンクリート舗装標準断面図 S=1:20



材料表

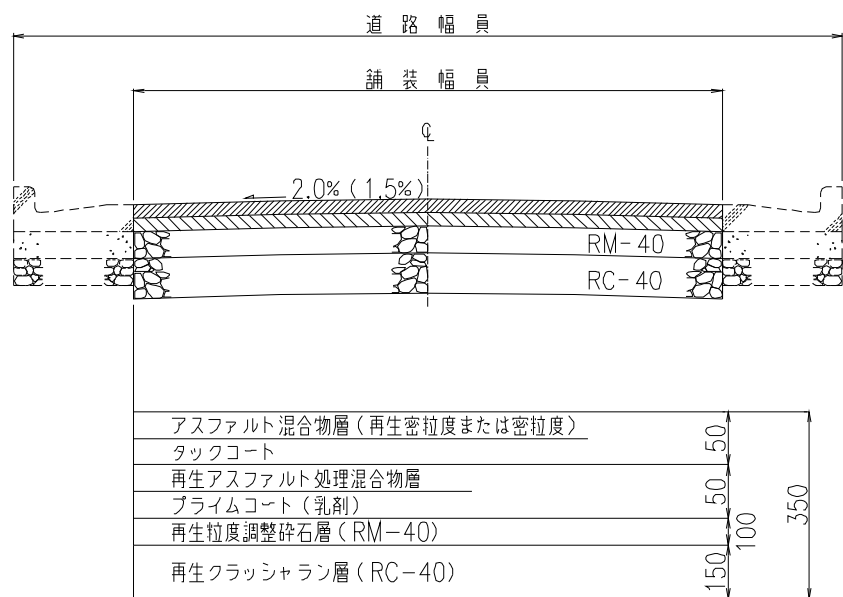
(1.0m²当り)

工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物層 (再生密粒度または密粒度 13mm)	t	0.125
プライムコート工	アスファルト乳剤 (PK-3・砂あり)	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40)	m ³	0.127
下層路盤工	再生クラッシュラン (RC-40)	m ³	0.127

※プライムコート工の砂は、しゃ断層用砂 (0.003m³/m²) とする。※横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

舗装工
アスファルトコンクリート舗装工
A C 舗装工
厚35cm (合材10cm)

アスファルトコンクリート舗装標準断面図 S=1:20



材料表 (1.0m2当り)

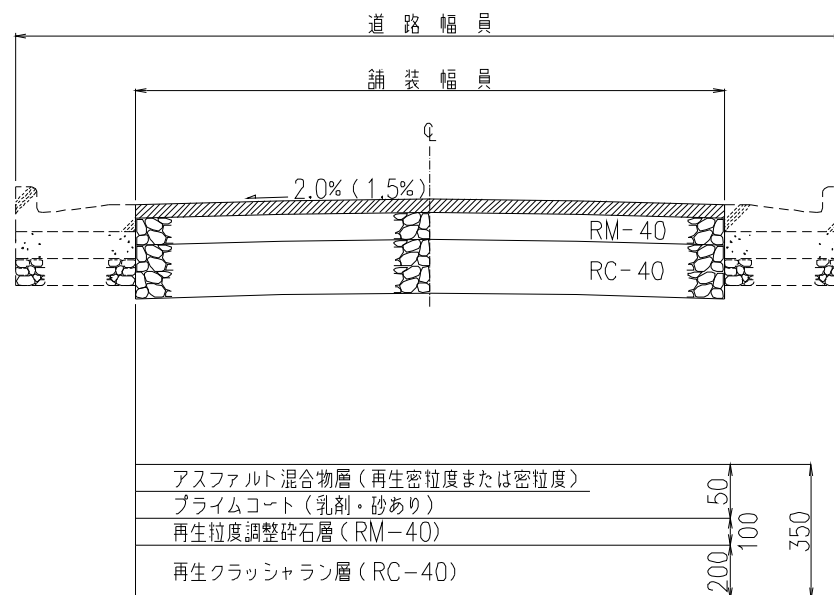
工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物 (再生密粒度または密粒度13mm)	t	0.125
タックコート工	アスファルト乳剤 (PK-4)	ℓ	※2
上層路盤工	再生アスファルト処理混合物	t	0.126
プライムコート工	アスファルト乳剤 (PK-3)	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40)	m ³	0.127
下層路盤工	再生クラッシャーラン (RC-40)	m ³	0.191

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4)

- ・交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

アスファルトコンクリート舗装標準断面図 S=1:20



材料表

(1.0m²当り)

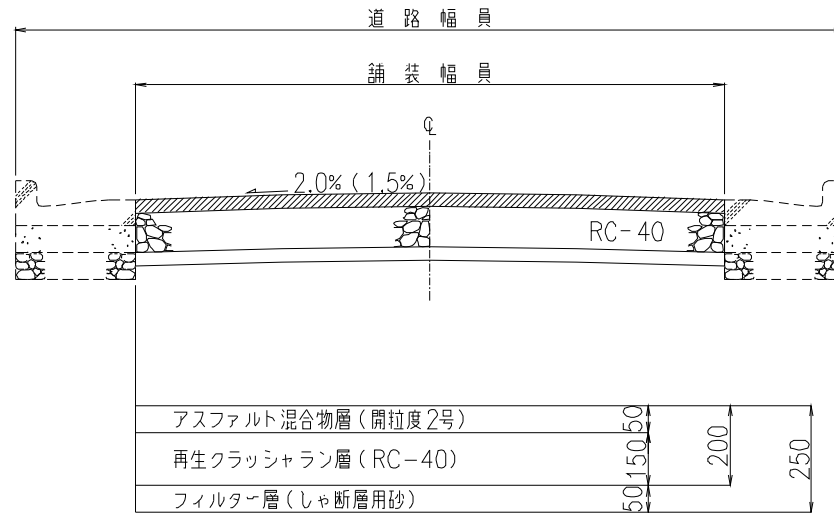
工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物 (再生密粒度または密粒度13mm)	t	0.125
プライムコート工	アスファルト乳剤 (PK-3 砂あり)	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40)	m ³	0.127
下層路盤工	再生クラッシャーラン (RC-40)	m ³	0.254

※プライムコート工の砂は、しゃ断層用砂 (0.003m³/m²) とする。

※横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

舗装工
アスファルトコンクリート舗装工
透水性舗装工
舗装厚 20cm 総厚 25cm

透水性舗装標準断面図（車道用） S=1:20



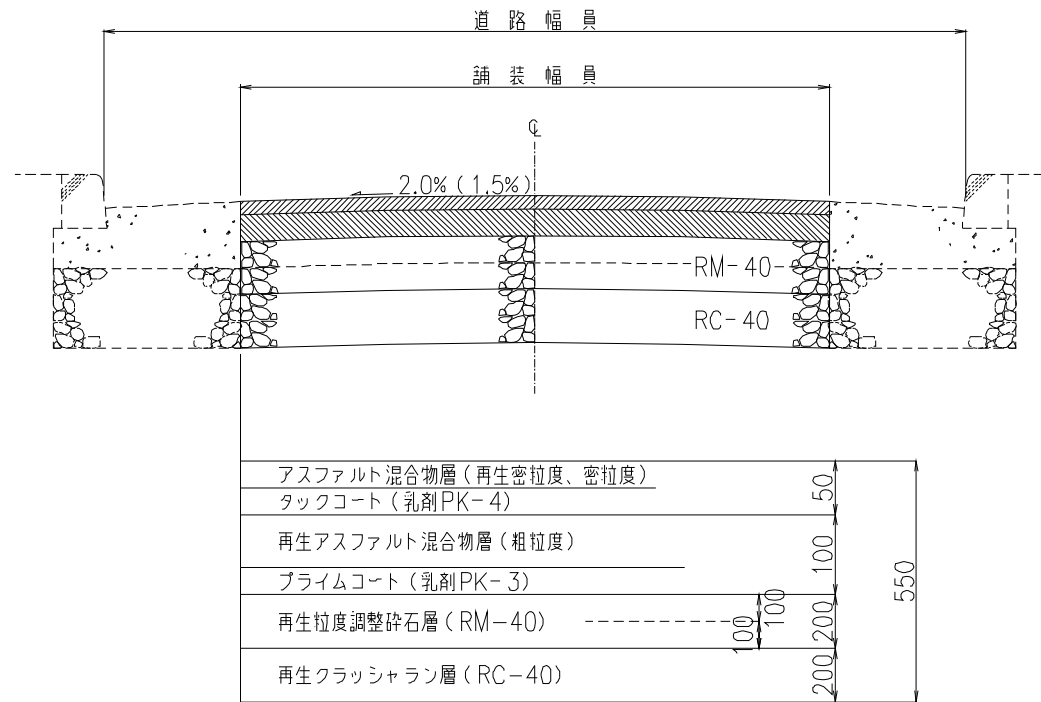
材料表 (1.0m²当り)

工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物（開粒度2号）	t	0.110
路盤工	再生クラッシュラン（RC-40）	m ³	0.191
フィルター層	しゃ断層用砂	m ³	0.063

※横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

アスファルトコンクリート舗装標準断面図 S=1:20

舗装工
アスファルトコンクリート舗装工
都道併合せ舗装工
厚 55cm



材料表

(1.0m²当り)

工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物 (再生密粒度、密粒度)	t	0.125
タックコート工	アスファルト乳剤 (PK-4)	ℓ	※2
基層工	再生アスファルト混合物 (粗粒度)	t	0.254
プライムコート工	アスファルト乳剤 (PK-3)	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40)	m ³	0.254
下層路盤工	再生クラッシャーラン (RC-40)	m ³	0.254

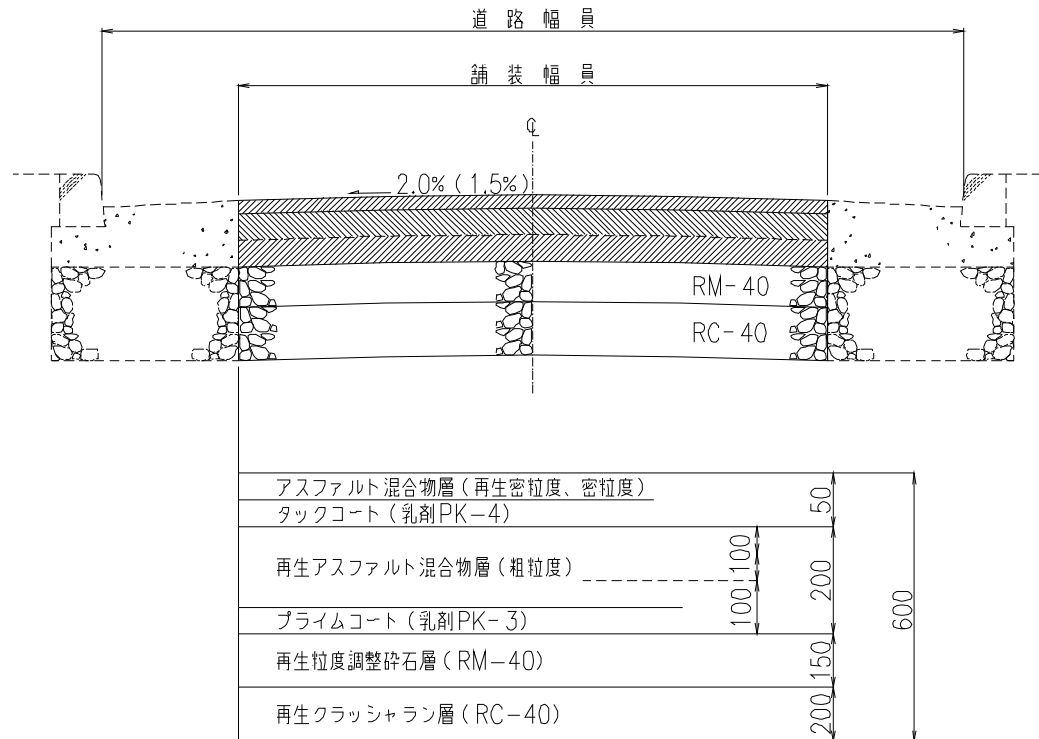
※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4)

- ・交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

アスファルトコンクリート舗装標準断面図 S=1:20

舗装工
アスファルトコンクリート舗装工
都道併合せ舗装工
厚 60cm



材料表

(1.0m²当り)

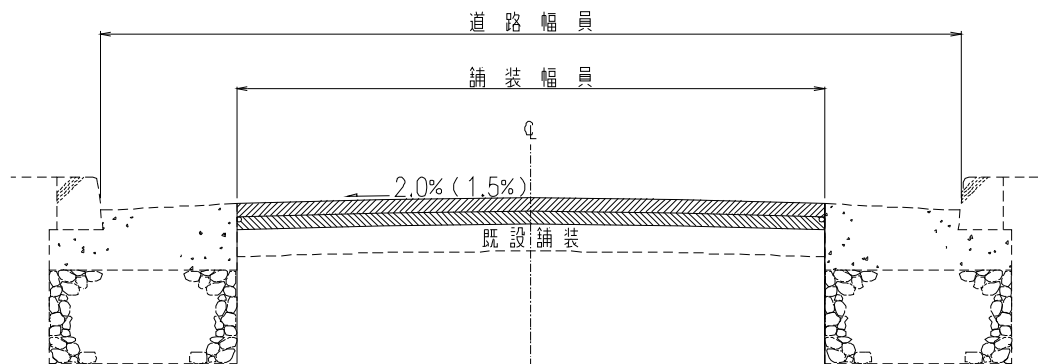
工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物 (再生密粒度、密粒度13mm)	t	0.125
タックコート工	アスファルト乳剤 (PK-4)	ℓ	※2
基層工	再生アスファルト混合物 (粗粒度)	t	0.508
プライムコート工	アスファルト乳剤 (PK-3)	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整碎石 (RM-40)	m ³	0.191
下層路盤工	再生クラッシャーラン (RC-40)	m ³	0.254

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4)

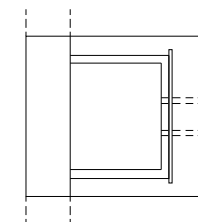
- ・交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

アスファルトコンクリート舗装標準断面図 S=1:20



アスファルト混合物層 (ポーラス)	50
タックコート (乳剤 PKR-T)	
再生アスファルト混合物層 (粗粒度)	
タックコート (乳剤 PK-4)	

ます拡大図 S=1:20



※ 排水用パイプは街きよますに接続すること。

舗装構造図 S=1:10



※ 街きよの端部に沿って排水用パイプを敷設する。
敷設にあたっては、表層上面からのかぶりを考慮すること。

材料表

(1.0m²当り)

工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物 (ポーラス)	t	0.104
タックコート工	アスファルト乳剤 (PKR-T)	ℓ	※2
基層工	再生アスファルト混合物 (粗粒度)	t	0.126
タックコート工	アスファルト乳剤 (PK-4)	ℓ	※2

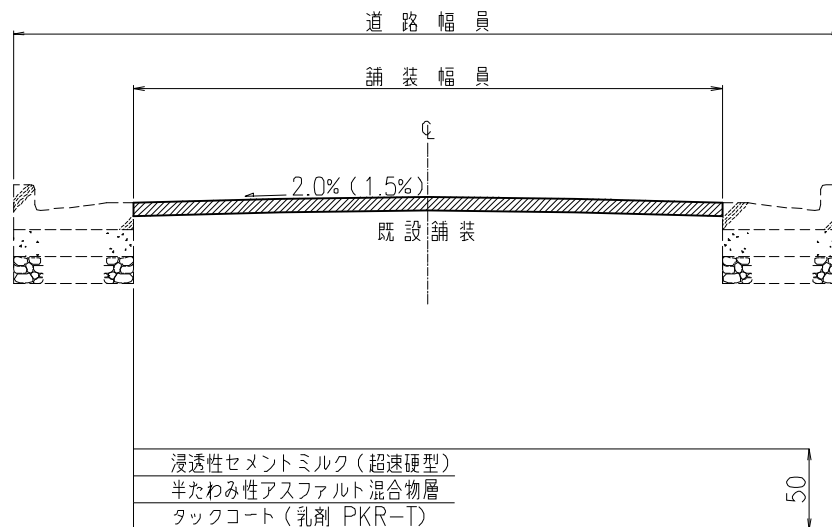
※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤 (PKR-T・PK-4)

- ・交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

舗装工
アスファルトコンクリート舗装工
半たわみ性舗装工
厚 5cm

アスファルトコンクリート舗装標準断面図 S=1:20



材料表 (1.0m2当り)

工種	使用材料	単位	数量
表層工	浸透性セメントミルク (超速硬型)	ℓ	12.6
表層工	半たわみ性アスファルト混合物	t	0.103
タックコート工	アスファルト乳剤 (PKR-T)	ℓ	※2

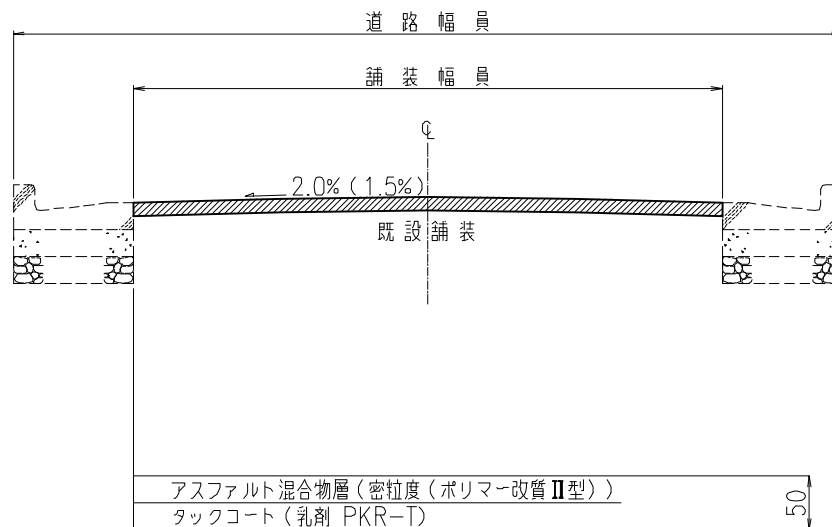
※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤 (PKR-T)

- ・交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

舗装工
アスファルトコンクリート舗装工
A C 舗装工 (改質II型)
厚 5cm

アスファルトコンクリート舗装標準断面図 S=1:20



材料表 (1.0m²当り)

工種	使用材料	単位	数量
表層工	アスファルト混合物層(密粒度(ポリマー改質II型))	t	0.125
タックコート工	アスファルト乳剤(PKR-T)	ℓ	※2

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤(PKR-T)

- ・交通解放する場合：0.6ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし